

## I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	宮城県電源立地地域対策交付金 (石巻市立石巻保育所運営事業)	石巻市	51,667,967	25,000,000	
2	地域活性化措置	宮城県電源立地地域対策交付金 (石巻市立飯野川保育所運営事業)	石巻市	46,508,957	17,931,000	
3	地域活性化措置	宮城県電源立地地域対策交付金 (石巻市立蛇田保育所運営事業)	石巻市	47,030,964	25,000,000	
4	地域活性化措置	宮城県電源立地地域対策交付金 (石巻市立ふたば保育所運営事業)	石巻市	42,025,209	26,000,000	

II 事業評価個表

(単位：円)

番号	措 置 名	交 付 金 事 業 の 名 称		
1	地域活性化措置	宮城県電源立地地域対策交付金 (石巻市立石巻保育所運営事業)		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		石 巻 市		
交付金事業実施場所		石巻市大手町		
交付金事業の概要		市立石巻保育所運営に従事する正規職員14名(保育士12名,用務員2名)の人件費10ヶ月分(平成28年6月～平成29年3月)		
総 事 業 費	51,667,967	交付金充当額		25,000,000
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分		25,000,000
交付金事業の成果目標	少子化や核家族化の進展、共働き世帯の増加や就労時間の多様化など、子育てを取り巻く環境が日々変化していく中、いかに安定した保育サービスを提供するかが大きな課題となっています。本保育所においては、早くから障害児保育を実施し、平成19年4月からは待機児童解消のため、保育児童の受入れを60名から80名へ拡大しながら運営しています。保育児童の受入拡大のためには保育士の確保が大きな課題となりますが、本保育所の運営費へ交付金が充当することにより、保育運営の安定化を図るとともに、子どもの健全な育成と共働き世帯の就労支援、就労機会拡大など、地域住民の福祉の向上を図ります。			
交付金事業の成果指標	保育職員を充足し、事故等の発生を防止するとともに、質の高い保育と安定的な運営を行い待機児童の縮小を図ります。			
交付金事業の成果及び評価	市立石巻保育所の運営に係る経費のうち、同保育所に勤務する正規職員の人件費へ交付金を充当することにより、電源開発に関する理解を深めるとともに、保育士確保による安全な保育体制の確立と子どもの健全育成、共働き世帯の就労支援、就労機会拡大等を図ることができました。さらに、保育所が地域との交流を図ることにより、子育てを地域で支援する意識の向上にも寄与できました。しかしながら、待機児童は解消できていないことから、今後も待機児童縮小に向けた施策展開に努めていきます。			
交付金事業の契約の概要				
	契 約 の 目 的	契 約 の 方 法 等	契 約 の 相 手 方	契 約 金 額
	人件費	雇 用	—	51,667,967
			計	51,667,967
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		平成33年度		

II 事業評価個表

(単位：円)

番号	措 置 名	交 付 金 事 業 の 名 称		
1	地域活性化措置	宮城県電源立地地域対策交付金 (石巻市立飯野川保育所運営事業)		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		石 巻 市		
交付金事業実施場所		石巻市相野谷字本屋敷		
交付金事業の概要		市立飯野川保育所運営に従事する正規職員13名(保育士12名,用務員1名)の人件費10ヶ月分(平成28年6月～平成29年3月)		
総 事 業 費	46,508,957	交付金充当額	17,931,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	17,931,000	
交付金事業の成果目標	少子化や核家族化の進展、共働き世帯の増加や就労時間の多様化など、子育てを取り巻く環境が日々変化していく中、いかに安定した保育サービスを提供するかが大きな課題となっています。本保育所においては、昭和42年に設置して以来、子育て世帯の就労と育児の両立及び子育てのための総合的な支援を行いながら運営しています。安定した保育サービスを提供していくためには、保育士の確保が大きな課題となりますが、本保育所の運営費へ交付金が充当することにより、保育運営の安定化を図るとともに、子どもの健全な育成と共働き世帯の就労支援、就労機会拡大など、地域住民の福祉の向上を図ります。			
交付金事業の成果指標	保育職員を充足し、事故等の発生を防止するとともに、質の高い保育と安定的な運営を行い待機児童の縮小を図ります。			
交付金事業の成果及び評価	市立飯野川保育所の運営に係る経費のうち、同保育所に勤務する正規職員の人件費へ交付金を充当することにより、電源開発に関する理解を深めるとともに、保育士確保による安全な保育体制の確立と子どもの健全育成、共働き世帯の就労支援、就労機会拡大等を行うことができました。さらに、保育所が地域との交流を図ることにより、子育てを地域で支援する意識の向上にも寄与できました。しかしながら、待機児童は解消できていないことから、今後も待機児童縮小に向けた施策展開に努めていきます。			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	人件費	雇 用	—	46,508,957
		計		46,508,957
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		平成33年度		

II 事業評価個表

(単位：円)

番号	措 置 名	交 付 金 事 業 の 名 称		
1	地域活性化措置	宮城県電源立地地域対策交付金 (石巻市立蛇田保育所運営事業)		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		石 巻 市		
交付金事業実施場所		石巻市蛇田字新金沼		
交付金事業の概要		市立蛇田保育所運営に従事する正規職員13名(保育士11名,用務員2名)の人件費10ヶ月分(平成28年6月～平成29年3月)		
総 事 業 費	47,030,964	交付金充当額		25,000,000
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分		25,000,000
交付金事業の成果目標	少子化や核家族化の進展、共働き世帯の増加や就労時間の多様化など、子育てを取り巻く環境が日々変化していく中、いかに安定した保育サービスを提供するかが大きな課題となっています。本保育所は、現在人口が集積している地域であり、それに伴い、保育所入所の要望も急激に高まっており、待機児童を減少させるための施策が必要とされる地域です。保育児童の受入拡大のためには保育士の確保が大きな課題となりますが、本保育所の運営費へ交付金を充当することにより、保育運営の安定化を図るとともに、子どもの健全な育成と共働き世帯の就労支援、就労機会の拡大など地域住民の福祉の向上を図ります。			
交付金事業の成果指標	保育職員を充足し、事故等の発生を防止するとともに、質の高い保育と安定的な運営を行い待機児童の縮小を図ります。			
交付金事業の成果及び評価	市立蛇田保育所の運営に係る経費のうち、同保育所に勤務する正規職員の人件費へ交付金を充当することにより、電源開発に関する理解を深めるとともに、保育士確保による安全な保育体制の確立と子どもの健全育成、共働き世帯の就労支援、就労機会拡大等を図ることができました。さらに、保育所が地域との交流を図ることにより、子育てを地域で支援する意識の向上にも寄与できました。しかしながら、待機児童は解消できていないことから、今後も待機児童縮小に向けた施策展開に努めていきます。			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	人件費	雇 用	—	47,030,964
			計	47,030,964
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		平成33年度		

II 事業評価個表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置	宮城県電源立地地域対策交付金 (石巻市立ふたば保育所運営事業)		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		石巻市		
交付金事業実施場所		石巻市大街道		
交付金事業の概要		市立ふたば保育所運営に従事する正規職員11名(保育士10名,用務員1名)の人件費10ヶ月分(平成28年6月～平成29年3月)		
総事業費	42,025,209	交付金充当額	26,000,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	26,000,000	
交付金事業の成果目標	<p>少子化や核家族化の進展,共働き世帯の増加や就労時間の多様化など、子育てを取り巻く環境が日々変化していく中、いかに安定した保育サービスを提供するかが大きな課題となっています。本保育所においては、平成3年4月から障害児保育を実施し、障害児の受入れを行い、さらに2度の増築を経て、現在定員110名で運営しています。近隣の事務所(東北電力)との「花いっぱい運動」の実施や「老人ホーム慰問」のほか、中高生の体験学習、保育実習生なども数多く受入れ、地域に密着した保育所となっています。このため、本保育所の運営費へ交付金を充当することは、保育運営の安定化を図るとともに、こどもの健全な育成と共働き世帯の就労支援、就労機会拡大など、地域住民の福祉の向上を図ります。</p>			
交付金事業の成果指標	<p>保育職員を充足し、事故等の発生を防止するとともに、質の高い保育と安定的な運営を行い待機児童の縮小を図ります。</p>			
交付金事業の成果及び評価	<p>市立石巻保育所の運営に係る経費のうち、同保育所に勤務する正規職員の人件費へ交付金を充当することにより、電源開発に関する理解を深めるとともに、保育士確保による安全な保育体制の確立と子どもの健全育成、共働き世帯の就労支援、就労機会拡大等を図ることができました。さらに、保育所が地域との交流を図ることにより、子育てを地域で支援する意識の向上にも寄与できました。しかしながら、待機児童は解消できていないことから、今後も待機児童縮小に向けた施策展開に努めていきます。</p>			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	人件費	雇用	—	42,025,209
	計			42,025,209
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				